

別紙様式 1 (第 4 条、第 9 条関係)

平成 年 月 日

国立大学法人高知大学長 殿

発明者

所属部局・職

学部・

氏名

印

発 明 等 届 出 書

このたび、下記の発明等をいたしましたので、国立大学法人高知大学発明規則第 4 条の規定に基づき、関係書類を添えてお届けいたします。

記

1 発明等の名称

2 発明等に使用した経費、設備等の名称等

3 添付書類

(1) 発明等の経過及び内容説明書 (別紙のとおり)

(2) 図面 (関係する図面がありましたら、ご提出願います。)

(3) 従来技術 (特許公報や一般文献のうち内容的に近いもの)

特願 2 0 0 6 -

「 (平成 年 月 日 『 学会雑誌』 号)

(既存の特許出願・学术论文等で内容的に近似しているものを、ご記入願います。)

(4) 外国出願の希望の有無： 有・無

(希望の表示をしていただくものですが、「有」の場合には、別途ご相談ください)

(5) その他参考となる書類

# 記入例

## 発明の経過および内容説明書

### 発明の経過

#### 1 発明の名称

#### 2 発明者

(他の教員・学生等・共同研究等の学外研究者等で発明者となる者すべての氏名をご記入ください。)

#### 3 出願の緊急度

本分野は、.....であり、社、社等が、重点的に研究を行っており、競争が激しい分野であるため、早期に出願を要する。

(緊急性について、事情等を具体的にご記入ください。(「4 発表の状況」も、記入願います。))

#### 4 発表の状況

(本発明内容の一部のみの発表でも、発明の新規性に影響する場合がありますため、必ずご記入願います。)

- (I) 未発表 (II) 発表済

(I) のときは下記の発表予定の有無について記入

- (1) 発表予定 有・無 (発表予定者のみ記入)

発表予定日 平成 年 月 日 学会で発表予定

(II) のときは下記項目のうちの該当項目についてのみ記入

- (1) 試験による発表 平成 年 月 日 で実施

- (2) 刊行物に発表 平成 年 月 日

刊行物名 『 学会年報 』 号

- (3) 学術団体における研究集会で発表 (WEB・抄録等での公開も対象となります)

平成 年 月 日

予稿集発表 平成 年 月 日 (発行日)

平成 年 月 日 (発表日)

(a) 学術団体名 学会

(b) 研究集会名 研究会

- (4) その他

発明の内容 (発明の内容を具体的にご記入願います。)

#### 1 発明の属する分野

医薬・バイオ分野、化学分野等

#### 2 従来技術と問題点

「 ..... 」(特開2006 - ..... )は、.....に関する従来技術であり、.....については、.....のものであり、.....の点で問題がある。

#### 3 発明の目的

発明者本人の発表であっても、発表することにより、発明の新規性が喪失されるので、基本的に特許を取得できなくなります。発表前に十分に余裕を持って、ご相談くださるようお願いいたします。

## 記入例

本発明は、.....の観点からの研究であり、.....の点で従来技術に対して.....。以上の点から、本発明には、新規性・進歩性があると考えられる。

- 4 適用できる製品名（発明を適用できると考えられる製品等をご記入願います。）

製品、 化合物

- 5 発明の具体例（発明の具体例をご記入願います。）

本発明では、.....に対して.....処理を行い、さらに.....で加熱することにより、.....を得る。

- 6 発明の要点（発明の要点をご記入願います。）

に優れた化合物を合成する。

### 活用予定

（活用予定がない場合は、大学として支援できない場合がありますので、詳しくご記入願います。）

1. 実施許諾の計画の有・無（実施許諾予定先：株式会社）  
（当該発明の実施許諾先の目処がある場合、企業名を記入願います。）
2. 企業等との共同出願の予定の有・無（共同出願予定先：株式会社）  
（共同研究等で、共同出願の必要性がある場合には、機関名をご記入願います。）
3. 補助金申請への活用の有・無（補助金等名称：JST 育成研究 等）  
（本発明に関して、JST 等の補助金へ申請する予定等ございましたら、記入願います。）
4. その他（）